

# ALT



こんにちは  
**クリストファー・カリーク**  
外国語指導助手 (ALT)  
です

## うれしい驚き

今回は、数日前に心に浮かんだことを記事として紹介しようと思います。

今週、大学時代の友人を含め、日本にいる間にわたしを訪ねてくれる人たちがこんなにたくさんいるなんて、ほんとに幸せだなあと実感しました。友人や家族が日本でのわたしの生活に加わることもうれしいのですが、彼ら自身が日本文化や日本の人たちとのふれあいを経験するのを見るのが、それ以上にわたしにとってうれしいのです。このような好ましい形でカナダと日本の文化的交流が見られるというのは、すばらしいと思います。

これまで12月中旬から4月上旬にかけて、高校時代からの親友や姉、大学時代からの友人たちが、それぞれ日本へと旅行にやってきました。彼らの旅行は、それぞれが自分自身の力ですべて驚くほどの成功をおさめ、そして特別の経験となりました。聴いていて飽きないのは、彼らの周りの日本人はとても親切そうであるということです。日本で過ごした時間の結果として、わたしの友人や家族が新しく見つけた日本と日本人への尊敬の念を抱いて、帰っていったと思いたいです。

さて、今回はこれで終わりにしなければいけません。わたしを訪ねてきてくれる人がまもなく到着してしまいます。部屋もわたし自身もその準備をしなくては。

\*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。  
英語版は中央公民館にあります。

## 子どもは地域の宝

### ☆あいさつや声かけで子どもたちを見守りましょう!☆

- 子どもの基本的な生活習慣を身につけさせるためにも、家族ぐるみであいさつを交わしましょう。  
～おはよう おやすみなさい いただきます ごちそうさま いただきます～
- 家族そろって食卓を囲みましょう。  
～食卓を囲んでの会話から 子どもたちの変化を感じることができます～
- 登下校など、子どもたちが各家庭の玄関前などを通った時は、あいさつや声かけをしましょう。
- 買い物や犬の散歩の時など、子どもたちと会ったら、あいさつや声かけを行い、遠くからでも様子を見守ってあげましょう。
- よい行いを目にした時は、ためらわずほめてあげましょう。
- 危険な遊びやルール違反には、見て見ぬふりをせず注意してあげましょう。

**まず、できることから始めませんか。**



青少年センター ☎24・3004